



「決断と覚悟」全ては次世代のために!民間人パワーで市政改革推進!
神戸の未来のために!子供たちの未来のために!

神戸市会議員 (須磨区・6期目)

経済港湾委員会委員
大都市行財政制度に関する特別委員会委員
市会運営委員会委員

大井としひろ



編集・発行:日本維新の会 神戸市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館29F TEL(078)322-0185 TEL(078)322-0184

令和5年第3回定例市会9月議会開催 期間(9月14日~10月24日)

須磨区民の皆様いつもお世話になります。日本維新の会神戸市会議員団の大井としひろです。令和5年9月議会は、10月24日の一般質問を最後に閉会いたしました。今回の令和4年度決算市会では、9月21日に会派を代表して久元市長以下執行部に対し、以下4点について代表質疑を行いました。1 令和4年度決算と決算カードを通じた現状分析、今後の成長戦略について 2 遅々として進まない本市のガラスびんの再資源化について 3 児童虐待事案に関する対策について 4 空港の国際化と大阪・万博について 以下、代表質疑他の質疑要旨です。

9月21日代表質疑

令和4年度神戸市一般会計歳入歳出決算他

1 令和4年度決算と決算カードを通じた現状分析、今後の成長戦略について

Q 大井としひろ議員

令和4年度の地方税収は前年度比4.4%増の45兆1,886億円で、2年連続過去最高となりました。企業収益が堅調に伸びて、地方法人2税、法人事業税、法人住民税が増加したことが影響を及ぼしました。

本市においても、個人所得の増加による個人市民税、企業業績の回復による法人市民税の増加、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う減免措置の終了による固定資産税の増加により、本市においても市税収入は大幅に増加し、過去最大規模となりました。

一方、総務省により公表されております※決算カードを用いて、本市と人口が同規模の自治体、川崎市、福岡市、京都市の伸び率で比較いたしますと、川崎市は法人市民税が少ないものの、個人市民税は非常に多い、福岡市は、法人市民税が多い傾向にあります。

それに対しまして、本市は、他の3市と比較すると、過去最高であるものの、個人市民税は低く、法人市民税も中位程度の税収で伸び悩んでいます。本市の特徴は、他市のような特徴がないのが特徴です。

既に、日本は人口減少社会に入り、今後の人口増は、見込めない状況であります。各都市の税収構造に様々な特色がある中で、今後、神戸市が税源の涵養を図るため、どのような成長戦略を考えておられるのか、市長の御見解をお伺いいたします。

※決算カード:各年度に実施した地方財政状況調査の集計結果に



基づき、地方自治体の普通会計歳入・歳出決算額、各種財政指標等の状況を一枚のカードにまとめたものです。

A 久元市長

最初に、令和4年度の決算と決算カードを通じた現状分析、これらを踏まえた今後の成長戦略につきましてお答えを申し上げます。

他都市との比較につきまして、お触れにされましたので、私もその点につきまして少しお答えをさせていただきますと、人口が似通っている川崎市、福岡市、京都市の3市の税収と比較をいたしますと、個人市民税の伸び率は、この3市が平均いたしまして、2.9%の増、これに対しまして、本市は1.2%の増で低い水準になっております。

一方で、法人市民税の伸び率は、3市が平均で5.9%に対しまして、本市が5.6%で、そんなに差はありませんが、やや低くなっているという状況です。

本市の特徴ですけれども、個人市民税の納税義務者1人当たりの所得は高いと、西日本でもトップクラスというふうになっております。にもかかわらず個人市民税の伸び率が低いのは、人口に占める納税義務者の割合が低い、これが20の政令指定都市中18位ということになっております。

もう1つは、法人市民税ですけれども、福岡市、京都市と比べまして課税対象の企業が少ないというのが特徴です。

こういことから税収を上げていくためには、シニア世代、そして女性の就労の割合を高めていく、もちろん働くか働かないかというのは個々の女性、シニア世代の方の判断ですけれども、そのことを前提といたしまして、働きやすい環境をいかにつくっていくのかということが大事ではないかというふうを考えております。

例えば、名谷の近くに職住近接で女性が働きやすい就労拠点も整備をいたしました。こういうような取組を全市で広げていく。当然のことながら女性が働きやすい、子育てをしながら働きやすい環境をつくっていくことも重要です。

それから、法人市民税の税収を上げていくためには、やはり企業誘致、そのための新たな産業団地の整備、そしてスタートアップ、このスタートアップには、女性やシニア世代の皆さんも参加していただ



けるような視点ということも重要ではないかというふうに思います。
 当然のことながら、大きな都市の成長戦略を描いていく、都心三宮の再整備や大阪湾岸道路の西伸部、駅前のリノベーションなど、神戸の未来をつくるプロジェクトを着実に進めることで、都市の価値、また企業の創業環境を高め、税源の涵養につなげていくという努力を行っていききたいというふうに考えております。

Q (再質問) 大井としひろ議員

決算カード等で、外国人の市民税収を見ますと、平成29年度で20億2,000万円、課税件数は1万4,241件ございました。令和4年度では33億7,400万円、1万9,745件と、5年間で13億5,400万円の税収で約5,000人の外国労働者が増加しております。
 この人口減少社会において、近隣の市町と人口を取り合っても根本的な解決にはなりません。
 出生率を上げるか、外国の方の雇用の場を提供し、神戸で暮らしやすい環境を整備することで、外国の方を長く居住してもらうことが神戸のまちの経済の活性化に寄与するのではないかと考えております。
 神戸は外交貿易が盛んであったことから、外国の方々との交流も古くからあり、外国の方々にも住みやすいまちであります。
 まちと自然が近く、空港や新幹線など、交通網が整っており、また、人情に厚い下町があるなど、神戸が既に持つ魅力をアピールしていくことも重要で、市営住宅の有効活用、多言語対応の促進、様々な手続の支援など、行政としてできることはまだまだあると考えております。
 外国人の方々に住み、働くまちとして神戸を選んでいただくために、現状の課題や取組状況、今後の対応方針について御見解をお伺いします。

A 小原 副市長

神戸市の人口は2011年をピークに減少を続けていますが、在住外国人の方々の人数は増加を続けており、2022年度末では過去最高の51,325人となっています。神戸市は、在住外国人の方が安心して暮らせるよう、様々な環境整備に取り組んでいます。
 11言語に対応した在住外国人向けワンストップ相談窓口の設置、生活情報や行政情報をお届けする神戸リビングガイドの発行、多言語での広報紙発行やSNSでの行政情報発信、区役所の窓口などへの無料での通訳ボランティア派遣などを行っています。
 また、一部の市営住宅に学生向け住宅があり、留学生の方にも入居いただいています。さらに働くまちとして選んでいただけるよう、神戸で働きたい外国人向けの就労情報サイトWorkinKOBEの開設や、外国人留学生を主な対象とした合同企業説明会の開催等を実施し、地元企業と留学生とのマッチングを支援しています。

2 遅々として進まない本市のガラスびんの再資源化について

Q 大井としひろ議員

国連のグテーレス事務総長は、本年7月末にニューヨークの国連本部で地球沸騰化の時代が到来したと警告し、各国政府や企業のリーダーに早急な行動を促しました。
 SDGs貢献都市神戸市においても、SDGsに対して新たな発想で挑み、さらにグローバル社会に貢献していくことは重要であります。
 以前から申し上げてまいりましたガラス瓶のリサイクルについては、先日の9月1日に開催されました神戸市環境保全審議会において、私から神戸市の瓶のリサイクルについて質疑をし、当局から瓶の年間回



収量が9,596トン、再資源化された量が5,297トン、55.2%で、残りの4,299トン、44.8%は廃棄されていると答弁がありました。
 遅々として進まない本市の瓶のリサイクルについて、さらなる取組が必要と考えています。
 ガラス瓶の再資源化について、これまでの取組と今後の方針についてお伺いいたします。

A 今西 副市長

瓶の再資源化は、令和4年度は推定収集量9,596トンに対し、資源化量5,297トンで資源化率55.2%、1人当たりの資源化量3.42キログラムであった。
 1人当たりの資源化量は政令市20市中15位と低く、政令市平均の5.0キログラムを目指す必要がある。
 瓶を単独で収集することが資源化率の向上に有効だが、約2万4,000ヶ所あるクリーンステーションの半数程度が、路上ステーションであり、スペースやコストなどの課題がある。
 瓶を割らずに、かつ多大なコストをかけることなく回収できる資源回収ステーションなどを活用したモデル事業に取り組んでいる。
 市民のリサイクル意識の向上や地域との協力を図り、瓶単独回収に向けた様々な課題をどのようにクリアするか、他都市の事例等を参考に検討を進めて参りたい。

Q (再質問) 大井としひろ議員

神戸市が廃棄した4,299トン、この数字は、神戸市に次いで人口の多い姫路市と尼崎市の令和3年度の両方を足した資源化量に匹敵するわけであります。
 10年前の質疑では、1万1,000トンを収集して、210トンしか再資源化されず、1万790トンが埋立てに廃棄されていました。10年前に比べればましではありますけれども、地球沸騰化で、酷暑やゲリラ豪雨、スーパー台風の発生など、異常気象を発生させる要因に本市の瓶の廃棄が繋がっているとの認識が欠如しております。



瓶のリサイクルについて、ガラス瓶3R促進協議会にアドバイスをいただきながら、環境局に私は提言してまいりましたが、SDGs貢献都市神戸の名に恥じぬよう、瓶の再資源化にもっと真剣に取り組むべきでないかと思っておりますけれども、再度御見解を伺いいたします。

A 今西 副市長

瓶の資源化を進めるためには、理想的な方法としましては、3色を分別をしまして、コンテナで収集する瓶単独回収が有効な手段でございます。ガラス瓶3R促進協議会からもそのアドバイスをいただいているところで。
 この方法は分別の負担に加えまして、コンテナの管理の負担を市民にお願いする方法になるというふうにも理解をしています。
 一方で、高齢化や人口減少等を背景に、クリーンステーションの管理に係る負担という問題が顕在化しておりまして、現在、市民の負担をいかに減らせるかという観点での在り方を整理しているところでございますので、瓶単独収集の具体的な実施方法については慎重に判断する必要がありますとも考えています。
 いずれにしても、ガラス瓶3R促進協議会などの事業者からの御意見もいただきながら、さらに有効な方法がないか、他都市の事例等を研究しながら引き続き検討してまいりたいと考えています。

3 児童虐待事案に関する対策について

Q 大井としひろ議員

兵庫県は、先日、虐待事案に関する児童相談所と警察との情報共有について、リアルタイムで共有するシステムを構築すると発表いたしました。

県警と様々な情報をシステムも含めて連携しており、神戸市においても、一刻も早くこのシステムを導入し、兵庫県警と密に情報を共有すべきだと考えます。

本市では、こども家庭センターが所管する案件は、警察と月1回、情報共有しているとのことですが、児童虐待への対策として、兵庫県と同様にリアルタイムでの情報共有が必要でないか、御見解をお伺いいたします。

A 小原 副市長

児童虐待事案について、こども家庭センターは兵庫県警察と情報提供や連携を行っています。

兵庫県は児童相談所と警察のリアルタイム情報共有システムを令和6年秋に構築する予定で、神戸市も参加を検討しています。

同様のシステムは埼玉県や神奈川県でも導入されており、兵庫県は全国で3番目になります。

神戸市としても、警察との緊密な連携、情報共有は非常に重要であると考えており、今後、兵庫県のシステム参加に向け、情報の共有範囲、また導入費用等について、兵庫県の状況もお聞きしながら、課題等を整理した上で検討を進めてまいりたい。

Q (再質問) 大井としひろ議員

令和元年9月に文教こども委員会の行政調査で埼玉県庁にお伺いして、児童相談所と県警との児童虐待情報の全件共有について調査をいたしました。

児童相談所と警察署がリアルタイムで一時保護や兄弟の有無、安全確認状況等を含む詳細情報を直接確認できる仕組みは全国初と、4年前に埼玉県でお聞きしました。活用事例として、母親の内縁の夫から日常的に暴言や暴力を振るわれていた兄弟のケースが紹介され、家出した姉を保護した際、警察には全く情報がなく、通常であればそのまま家に帰す事例であったが、児童相談所の情報で内縁の夫からの身体的虐待歴を確認し、児童相談所に対して兄弟の一時保護を求めて身柄付通告を行い、内縁の夫は暴行の被疑者として逮捕されました。児童相談所との情報共有により過去歴が確認でき、役立っているとのことでありました。

神戸市でもこの仕組みが早期に構築できていれば、今回の事件も防げたのではないかと考えております。このことについて御見解をお伺いしたいと思います。

A 小原 副市長

神戸市といたしましても、警察とのリアルタイムの情報共有につきましても非常に重要であると考えておりますので、兵庫県のシステム参加に向けて、情報の共有範囲や導入費用について、県の状況も聞きながら課題を整理した上で検討を進めてまいりたいと考えているところでございます。

4 空港の国際化と大阪・万博について

Q 大井としひろ議員

神戸空港は、2030年前後には国際定期便の運用開始が予定されており、今後、国際都市神戸の玄関口としての役割を期待しているところであります。

先日、未来の変化予測を踏まえた国際都市神戸の在り方に関する調査業務を業者に委託するとお聞きしましたが、空港の国際化を控えた今、国際都市神戸の展望をどのように考えておられるのか、市としての御見解をお伺いいたします。

A 久元 市長

空港の国際化を踏まえた国際都市神戸の展望ですが、神戸市の2025ビジョンのテーマ、海と山が育むグローバル貢献都市ですけれども、このテーマには、私たちが先人から受け継いだ海と山、美しい自然環境を大切にしながら、グローバル社会の中で貢献できるような国際都市でありたいと、そういう願いを込めているつもりです。

神戸空港の国際化によりまして、神戸のまちが国際都市としての新たなステージに向かう中、これまで育まれてきたまちの国際性や多様性を生かしていくとともに、テクノロジーの進化など、激変する社会情勢を見極め、新たな視点でまちの将来像を描いていくことが必要です。

今後、神戸空港における2025年の国際チャーター便の運用、2030年前後の国際定期便の就航を契機に、多くの外国の方々がダイレクトに神戸を訪れることとなりますので、ビジネス需要とインバウンド需要をしっかりと捉え、市内経済に波及させながら、国際都市神戸としての価値を一層高めていく取組が重要です。

全国的に経済の担い手不足や地域活力の低下など、社会課題が顕在化していく中、神戸はこのような国際化への好機をしっかりと捉え、世界から優れた人材が集まり、異なるバックグラウンドを持つ人々の交流を促進することを通じ、新たな価値を創造する都市に進化していく取組をしっかりと進めていきたいと存じます。



©一般財団法人 神戸観光局

Q (再質問) 大井としひろ議員

万博に訪れるインバウンドの取組に向けた西日本・九州ゴールデンルートアライアンスを設立されると。そういう取組が進められるとございました。訪日リピーター客を取り込み、神戸市内に経済効果をもたらすことができると考えております。観光における西日本の自治体コンソーシアムの推進など、今後の本市の取組を推進していただきたいと思っておりますけれどもご見解をお伺いします。

A 今西 副市長

2025年の万博は2,800万人お越しになり、そのうち約350万人のインバウンド客が見込まれています。それをいかに神戸に取り込んでいくかということは大変重要な課題です。県、そして、昨日発表させていただきました西日本・九州ゴールデンルートアライアンスなども活用して、できるだけ多くの方が神戸にお越しになるように、私も頑張ってまいります。

阪神・オリックス優勝パレードについて

要望 大井としひろ議員

最後に、阪神のAREも18年ぶりに実現しまして、オリックスも昨日優勝しました。サッカーのヴィッセル神戸も今、首位を走っております。ラグビーやバスケット、バレーボールも世界で活躍をしています。

そして、大阪・関西万博も再来年開催され、世界の人々が関西にお越しただけです。明るい、熱い話題が今、関西に集中しております。ぜひ優勝パレードを市役所前から元町駅、県庁前まで、阪神タイガースをはじめ優勝したチームのパレードをぜひ実現していただき、関西の中の神戸の心意気を示してほしいと思っております。本件に関し、市長、一言お願いいたします。

A 久元 市長

今、御指摘がありましたように、野球、それからヴィッセル神戸、バスケット、ラグビー、来年はパラ陸上もあり、まさにスポーツで神戸が元気になる、関西が元気になるという、非常にこれは期待が持てる、そういう時期がやってきたというふうに思っております。

パレードにつきましては、兵庫県と今調整中でありまして、県庁まで行くのはなかなか難しいかもしれませんが、どのような方法で実現できるのか、ぜひパレードにつきましては実現に向けて神戸市もしっかり協議に参画をさせていただければと思います。

パレード開催日

令和5年11月23日(木曜日・祝)

場所・時間 兵庫会場

場所：三宮(東遊園地前～フラワーロード～三宮中央通り～鯉川筋～メリケンパーク)

時間：11時00分 阪神タイガース
14時00分 オリックス・バファローズ

決算特別委員会 第一分科会

9月25日 選挙管理委員会関係では、「選挙管理委員会委員の選挙運動と政治活動について」質疑を行いました。

10月4日 建築住宅局関係では、

1. 市営住宅の高齢者見守りについて
2. 市営住宅指定管理者に対する評価について
3. 市営住宅の外国人入居促進に向けた電子化への対応について
4. 第3次マネジメント計画について
5. 適切な管理が行われていない空地所有者への支援について
6. 分譲マンションの建て替え支援について、質疑を行いました。



質疑の様子を映像でご覧ください



大井としひろチャンネル



検索

経済港湾委員会 10月17日 ○港湾局関係

Q 大井としひろ議員

須磨海づり公園から須磨浦漁港までの遊歩道の検討状況についてお聞きします。

A 港湾局部長

検討状況ですが、測量をかけておりまして、現地の高さとか平面的な状況を確認しております。これを踏まえまして、JRとの協議を少ししておる状況です。

波が直接当たるような部分がありますので、こここのところの構造をどうしていけばいいかということ、今現在、検討している状況です。

回遊性を高めるということは大事だというふうに我々も感じております。周辺との連携ということで、須磨海づり公園の公募が進められており、その提案とかも踏まえて、検討していきたいと考えております。

Q 大井としひろ議員

須磨海岸から須磨浦公園への周遊性、回遊性を高めていただいて、より多くの方々にお越しいただけるよう港湾局も協力していただけたらとよろしくお願い致します。



○経済観光局関係

Q 大井としひろ議員

神戸須磨シーワールドが来年6月にオープン予定ですが、地元の議員として車の流れについて大変危惧をしております。

新しく整備される駐車場は、緑化協会が管理者で建設局マターになるんでしょうけれども、駐車場が今までよりも240台プラスされて1,316台というような駐車場が整備されているというのをお聞きしていますが、車の流れについてシミュレーションというんですか、想定というのはどんなふうにご考えておられるのか、お伺いします。



A 経済観光局長

新しい神戸須磨シーワールドは来年6月に開業する予定で、初年の年間来場者数は250万人を見込んでいます。夏の海水浴シーズンには、1日最大3万人の来館者が予想されます。以前の調査によると、来場者の約40%が自家用車で来るという場合、1日当たりの車の台数は3,300台ぐらいになると推測されます。駐車場のキャパは従前に比べて約1.2倍に増やすが、夏のピーク時には入庫待ちや渋

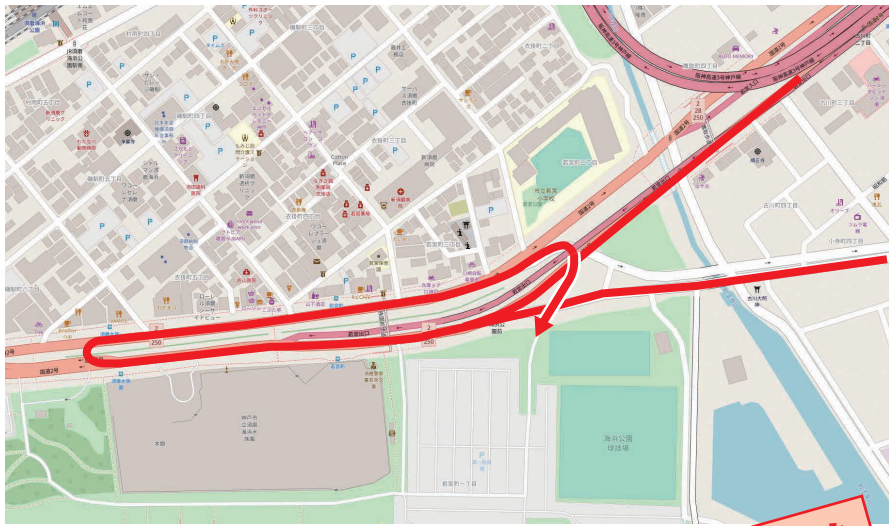
滞が発生する可能性があるのではないかと考えています。

渋滞を緩和するために、以下のような方策を検討しています。公共交通機関への誘導と言うことで、入園と公共交通機関の連携チケットを発行する。

駐車場の混雑状況の表示をホームページ上で駐車場の空き状況を知らせる。

臨時駐車場や隔地駐車場の設置を行い近隣や少し離れたところに臨時駐車場を設け、そこからの来場者の輸送を行う。

事前予約制などを導入し、入館時間帯を予約させることで、人のピークをこちらでコントロールしていくなど、これまでできていなかったような渋滞対策を講じて入庫待ち、あるいは渋滞の緩和に努めていきたい。



議員歳費削減条例を提出

否決されました

神戸市市会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の件

少子・超高齢社会の進展の伴う社会保障費の増加等により、今後一層厳しい行政運営・財政運営が求められる本市において、更なる行財政改革が必要であり、神戸市会議員(議長、副議長、各委員会委員長及び副委員長を除く)の議員報酬は横浜市に次いで2番目に高額であり、物価高騰など経済的な困難に直面している市民に将来的な負担の増加を強いることがないように、まず議員自ら議員報酬を削減し財源を生み出すことで改革への覚悟を示し、行財政改革を推進していくべきと、日本維新の会議員団15名で条例改正案を提案しましたが、賛成少数で否決されました。



神戸市の人口に対し議員歳費が高く議員定数が多い

▼議員歳費と人口と議員定数(政令市)

市名	月額 (額)	人口 (額)	議員定数
横浜市	¥953,000 (1)	3,771,961 (1)	86
神戸市	¥930,000 (2)	1,510,171 (7)	65
北九州市	¥880,000 (3)	924,143 (13)	57
福岡市	¥880,000 (4)	1,631,409 (5)	62
京都市	¥864,000 (5)	1,448,964 (8)	57
札幌市	¥860,000 (6)	1,973,000 (4)	68
名古屋市	¥841,500 (7)	2,325,778 (3)	68
川崎市	¥830,000 (8)	1,540,890 (6)	60

(令和4年10月現在)

地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を求める意見書

反対しました

地方議会議員の厚生年金加入が認められれば、超少子高齢化による扶養費の増大等で、今後さらに厳しさを増していく自治体財政に新たな税負担を生じさせることとなります。その額、神戸市会では毎年約7,000万円以上、日本全国では約200億円にも上ると試算されています。急激な原油価格・物価高騰等により、国民生活や企業活動等に多大な影響が出ている中、まずもって優先すべきはそれらの対策であり、地方議会議員の厚生年金加入では無いはずで。

▼議案各会派賛否一覧

	自民	維新	公明	共産	こうべ未来	つなぐ
報酬削減	×	○	×	○	×	△
厚生年金	○	×	○	×	○	×

皆様のご意見をお聞かせください。

皆さんからいただいたご意見は神戸市政に反映するため提案してまいります。アンケート調査へのご協力をぜひお願いいたします。

あなたのお考えに当てはまるところに○をつけてください。

- 神戸市の現状に満足していますか?
①満足している ②ある程度満足している ③ふつう
④やや不満 ⑤不満(理由)
- 日本維新の会 神戸市議員団は身を切る改革を実施しています。議員の月額報酬20%相当12万円(手取り額)を被災地等に寄付しています。皆さんはご存知ですか?
①知っている ②知らなかった
- 神戸市議員に市政相談などで接したことがありますか?
①知人などを通じて接した ②地域行事などで接した
③市政相談や意見交換をした ④ない
- あなたの意見や市民の声が神戸市政に反映されていると思いますか?
①思う ②やや思う ③思わない
④わからない ⑤その他()
- 神戸市須磨区での要望や、あったらいい事柄があればお書きください。
例) 子育て支援、空家対策についてなど

ふりがな	
お名前	
ご住所	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	





不審な電話にご注意を!

高齢者に対し、区役所職員などのふりをして医療費(健康保険料等)などの還付金があると連絡し、ATMに行くように誘導し振込みをさせようとする、いわゆる「還付金詐欺」に関する相談が区役所に多く寄せられています。

銀行・コンビニのATMで還付金の手続きはできません!返金されることはありません!
「ATMで医療費・保険料・税金などを返金します」というのは、詐欺です!

特殊詐欺被害に遭わないために...

Point 1

ナンバーディスプレイ機能や、特殊詐欺対策電話機※を活用して「**知らない番号の電話には出ない、会話をしない**」。在宅中でも常に留守番電話機能を使用し、留守番電話メッセージを活用しましょう。

※神戸市では「特殊詐欺対策電話機等の購入に対する補助制度」を実施しています。
 詳しくは神戸市総合コールセンター(電話078-333-3330、FAX:078-333-3314)までお問い合わせください。

Point 2

「**還付金がある」「還付金の手続きができていない、期限が過ぎている**」などの内容で電話がかかってきたら**還付金詐欺**を疑ってください。
 健康保険料などの**還付金に心当たりがある場合でも、すぐにATMに行ったりせず、最寄りの区役所などに問い合わせ、内容を確認**しましょう。

Point 3

自治体職員等が自宅へ行き、通帳キャッシュカードをお預かりすることはありません。最近では「自宅に現金を取りに来るケース」の被害も多発しています。
「キャッシュカードや通帳は渡さない」「暗証番号は教えない」。不用意に預けることは、絶対にしないようにしましょう。



質問に返答してしまった、相手の指示に従いお金を振り込んでしまった場合など、不審な電話、不審な訪問者がある場合、すぐに連絡しましょう。

最寄りの警察 または ☎ #9110
消費者ホットライン ☎ #188



6 5 0 8 7 9 0
924

日本維新の会
神戸市議員団
行

神戸市中央区加納町6丁目
5番1号 1号館29階

差出有効期間
令和7年11月
14日まで
(切手不要)



日本維新の会 神戸市議員団へのご意見やご提案をお書きください。

ご不便・ご不満などがございましたら
お気軽にご相談ください

切り取ってポストに投函いただくか、
メールまたはFAXでお送りください。

【連絡先】

■ 日本維新の会 神戸市議員団

〒650-8570
 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館29F
 TEL(078)322-0185 FAX(078)322-0184
 E-mail:info@kobe-ishin.jp

■ 大井としひろ市政事務所

〒654-0012
 神戸市須磨区飛松町2丁目1番20号フォールヴィラ板宿101号室
 Tel 080-5339-3001 Fax 078-743-6155
 E-mail:ooi@kobe-001.com

<https://kobe-ishin.jp>

神戸市政についてのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

神戸市議員

大井としひろ

事務所 〒654-0012 神戸市須磨区飛松町2丁目1番20号フォールヴィラ板宿101号室
 Tel 080-5339-3001 Fax 078-743-6155

■ メールアドレス ooi@kobe-001.com

■ おーいブログ http://blog.goo.ne.jp/kobeooi

■ X(旧ツイッター) KOBE_SUMA_OOI

■ 公式ホームページ http://kobe-001.com

■ You Tube 大井としひろチャンネル

大井としひろ

検索

